

令和7年度

第1回 瀬戸市水道事業経営審議会

資 料

令和7年8月4日（月）開催

目 次

水道事業の概要	1
第 1 財務の状況	3
第 2 業務の状況	7
水道事業の現状分析	17
第 1 経営戦略の事後検証	19
第 2 水道料金調査	29
投資・財政計画について	33

水 道 事 業 概 要

令和 7 年 8 月

都市整備部水道課

第1 財務の状況

■令和6年度瀬戸市水道事業決算資料(経営状況)

(単位：万円(税抜値)、%)

	令和5年度		令和6年度			対前年度 増減額
	損益額	構成比	損益額	構成比	前年度比	
① 営業収益 計	215,538	84.6	192,220	74.8	89.2	△ 23,318
給水収益	208,489	81.8	184,676	71.9	88.6	△ 23,813
※(減免前)	208,489	—	208,790	—	100.1	301
受託工事収益	145	0.1	256	0.1	176.9	111
その他の営業収益	6,905	2.7	7,288	2.8	105.6	384
② 営業費用 計	229,627	99.3	237,028	98.4	103.2	7,400
原水及び浄水費	91,060	39.4	92,702	38.5	101.8	1,642
配水及び給水費	28,086	12.2	32,220	13.4	114.7	4,134
受託工事費	905	0.4	820	0.3	90.6	△ 85
業務費	13,060	5.7	13,259	5.5	101.5	199
総係費	7,306	3.2	10,637	4.4	145.6	3,331
減価償却費	85,133	36.8	85,954	35.7	101.0	821
資産減耗費	4,077	1.8	1,435	0.6	35.2	△ 2,642
その他の営業費用	0	0.0	0	0.0	—	0
③ 営業利益(①-②)	△ 14,089	—	△ 44,807	—	318.0	△ 30,719
④ 営業外収益 計	38,627	15.2	64,651	25.2	167.4	26,024
受取利息	50	0.0	265	0.1	526.2	215
長期前受金戻入	37,878	14.9	36,684	14.3	96.9	△ 1,194
雑収益	699	0.2	942	0.2	134.9	244
他会計補助金	0	0.0	26,759	10.4	—	純増
⑤ 営業外費用 計	1,309	0.6	3,864	1.6	295.3	2,555
支払利息	1,164	0.5	880	0.4	75.6	△ 284
雑支出	145	0.1	2,985	1.2	2061.1	2,840
⑥ 経常利益 (③+④-⑤)	23,230	—	15,980	—	68.8	△ 7,250
⑦ 特別利益 計	661	0.3	0	0.0	—	純減
⑧ 特別損失 計	234	0.1	0	0.0	—	純減
⑨ 純利益 (⑥+⑦-⑧)	23,657	—	15,980	—	67.6	△ 7,677
⑩ 長期前受金戻入 による利益	37,878	—	36,684	—	96.9	△ 1,194
⑪ 純利益(旧) (⑨-⑩)	△ 14,221	—	△ 20,705	—	145.6	△ 6,484

※(減免前)については、令和6年度2期、3期分の基本料金等減免を実施する前の額

第2 業務の状況

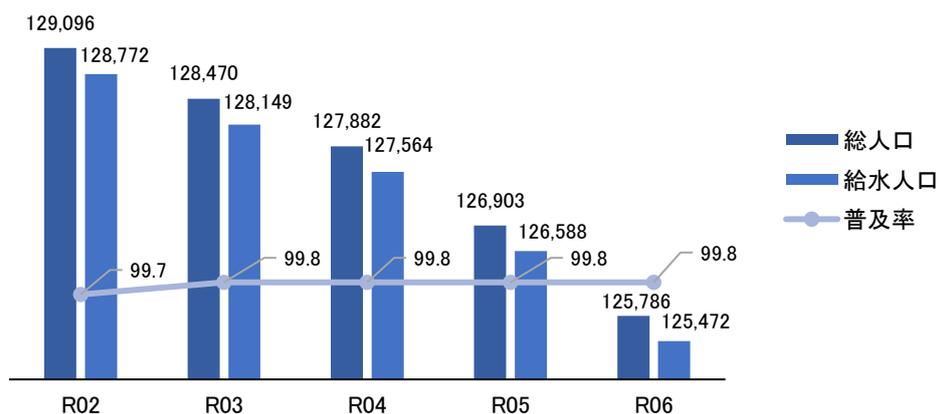
1 水道の普及状況

総人口は、直近5年で3,310人、給水人口は3,300人の減少となっている。普及率は99.8%と前年度と同水準を保っている。

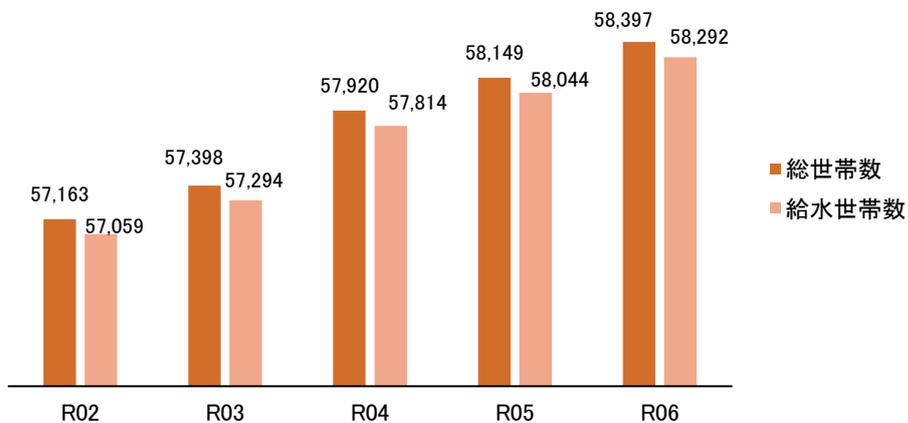
一方、総世帯数と給水世帯数は、1,234世帯、1,233世帯が増加しており、「人口減少局面での世帯数増加」という全国と同様の状況となっている。

項目	R02	R03	R04	R05	R06
総人口 (人)	129,096	128,470	127,882	126,903	125,786
給水人口 (人)	128,772	128,149	127,564	126,588	125,472
普及率 (%)	99.7	99.8	99.8	99.8	99.8
総世帯数 (世帯)	57,163	57,398	57,920	58,149	58,397
給水世帯数 (世帯)	57,059	57,294	57,814	58,044	58,292

総人口、給水人口、普及率



総世帯数、給水世帯数



2 給水の状況

(1) 給水量の状況

給水量は、前年比12.0万m³の減少となった。直近5年で見ても令和2年度のコロナ禍における増加の後、令和3年度以降減少傾向が続いている。

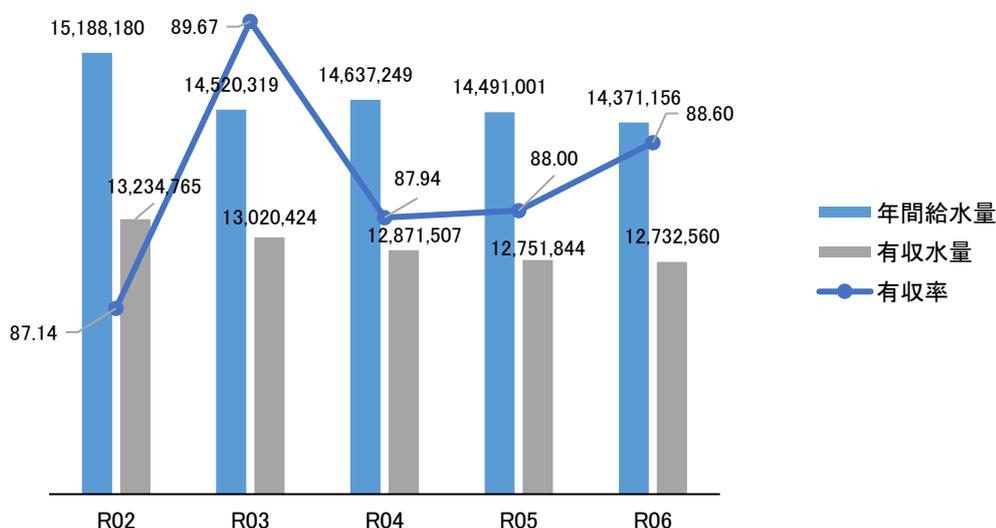
料金収入の対象となる水量の有収水量は1,273万m³となり、前年比1.9万m³の減少となった。

有収率は、令和5年度に実施した「AI衛星画像を使用した漏水分析調査」により漏水発見効率が向上したことなどを受け、88.60%と前年比0.6ポイント増となった。

$$\text{有収率 (\%)} = \text{有収水量} \div \text{年間給水量} \times 100$$

項目	R02	R03	R04	R05	R06	
年間給水量 (m ³)	15,188,180	14,520,319	14,637,249	14,491,001	14,371,156	
有効水量	有収水量 (m ³)	13,234,765	13,020,424	12,871,507	12,751,844	12,732,560
	無収水量 (m ³)	1,140,552	673,230	774,586	745,794	777,570
	計 (m ³)	14,375,317	13,693,654	13,646,093	13,497,638	13,510,130
無効水量 (m ³)	812,863	826,665	991,156	993,363	861,026	
有効率 (%)	94.65	94.31	93.23	93.14	94.01	
有収率 (%)	87.14	89.67	87.94	88.00	88.60	

年間給水量、有収水量、有収率



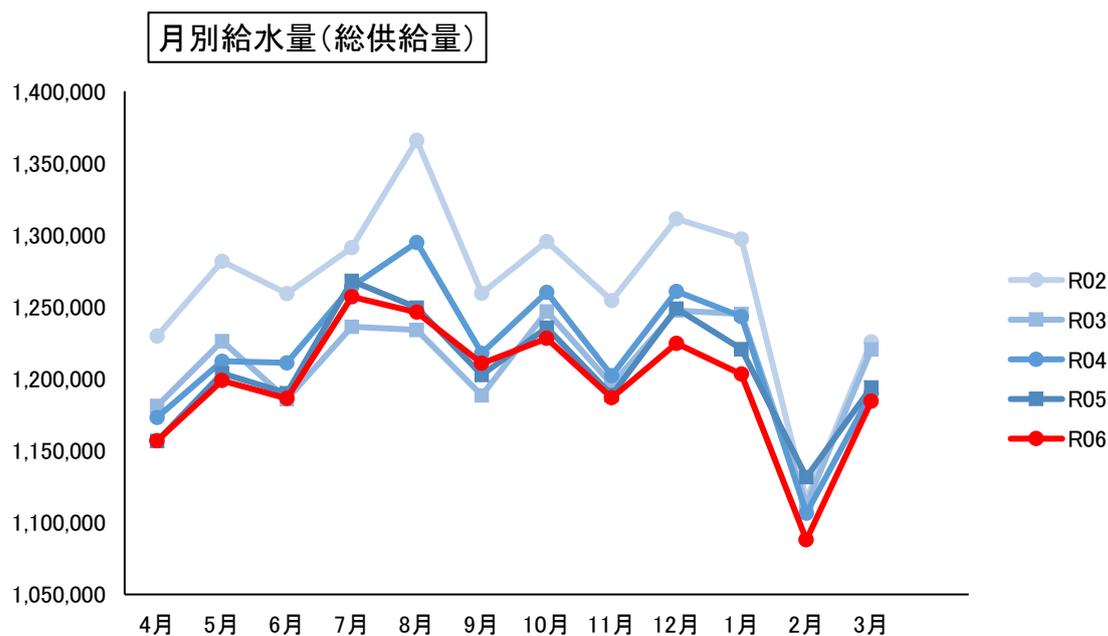
(2) 月別給水量

① 総供給量

月別給水量は、月毎の傾向は直近5年で見ても、ほぼ変わらない状況で推移している。

(単位: m³)

月	R02	R03	R04	R05	R06
4月	1,229,887	1,181,142	1,173,253	1,156,761	1,156,890
5月	1,281,721	1,226,364	1,212,353	1,203,890	1,198,745
6月	1,259,416	1,185,736	1,211,090	1,190,135	1,186,334
7月	1,291,264	1,236,164	1,264,333	1,268,144	1,257,089
8月	1,365,927	1,234,008	1,294,980	1,249,621	1,246,347
9月	1,259,573	1,188,411	1,217,807	1,202,721	1,210,788
10月	1,295,485	1,246,894	1,260,340	1,235,646	1,228,113
11月	1,254,513	1,195,949	1,202,289	1,188,780	1,186,790
12月	1,311,301	1,247,490	1,260,847	1,249,021	1,224,647
1月	1,297,317	1,245,255	1,243,405	1,220,657	1,203,176
2月	1,115,913	1,112,420	1,106,527	1,131,543	1,087,925
3月	1,225,863	1,220,486	1,190,025	1,194,082	1,184,312
合計	15,188,180	14,520,319	14,637,249	14,491,001	14,371,156



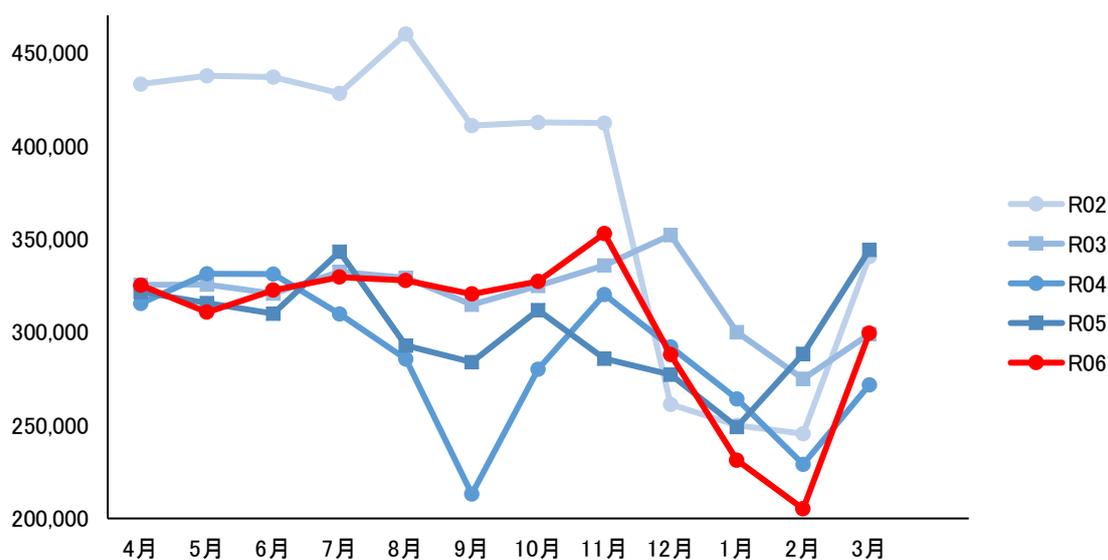
② 自己水源

自己水源による月別給水量は、蛇ヶ洞浄水場付近でのメガソーラー開発に伴う濁水流入により浄水機能が低下した令和4年度以降は、約360万m³にて推移している。

(単位:m³)

月	R02	R03	R04	R05	R06
4月	433,137	325,329	315,372	321,519	325,176
5月	437,532	325,593	331,302	315,609	310,674
6月	436,822	320,798	331,254	309,877	322,487
7月	428,234	332,369	309,745	343,117	329,496
8月	460,069	329,101	285,622	292,718	327,687
9月	410,843	314,807	213,070	283,849	320,403
10月	412,514	324,891	280,131	311,900	327,190
11月	412,292	335,807	320,272	285,694	352,934
12月	261,327	352,092	292,184	277,180	287,836
1月	249,972	299,982	264,190	249,112	231,256
2月	245,440	274,905	229,037	288,361	205,133
3月	340,634	298,896	271,694	344,139	299,468
合計	4,528,816	3,834,570	3,443,873	3,623,075	3,639,740

月別給水量(自己水源)



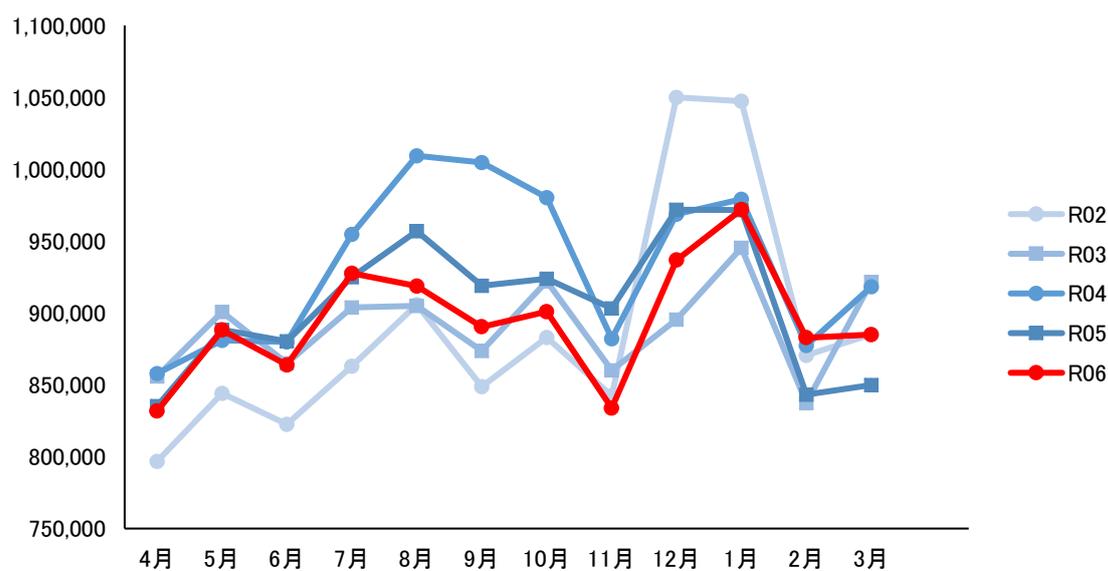
③ 県営水道

県営水道による月別給水量の合計は、1,073万 m^3 と令和5年度と同等の数値となった。

(単位: m^3)

月	R02	R03	R04	R05	R06
4月	796,750	855,813	857,881	835,242	831,714
5月	844,189	900,771	881,051	888,281	888,071
6月	822,594	864,938	879,836	880,258	863,847
7月	863,030	903,795	954,588	925,027	927,593
8月	905,858	904,907	1,009,358	956,903	918,660
9月	848,730	873,604	1,004,737	918,872	890,385
10月	882,971	922,003	980,209	923,746	900,923
11月	842,221	860,142	882,017	903,086	833,856
12月	1,049,974	895,398	968,663	971,841	936,811
1月	1,047,345	945,273	979,215	971,545	971,920
2月	870,473	837,515	877,490	843,182	882,792
3月	885,229	921,590	918,331	849,943	884,844
合計	10,659,364	10,685,749	11,193,376	10,867,926	10,731,416

月別給水量(県営水道)



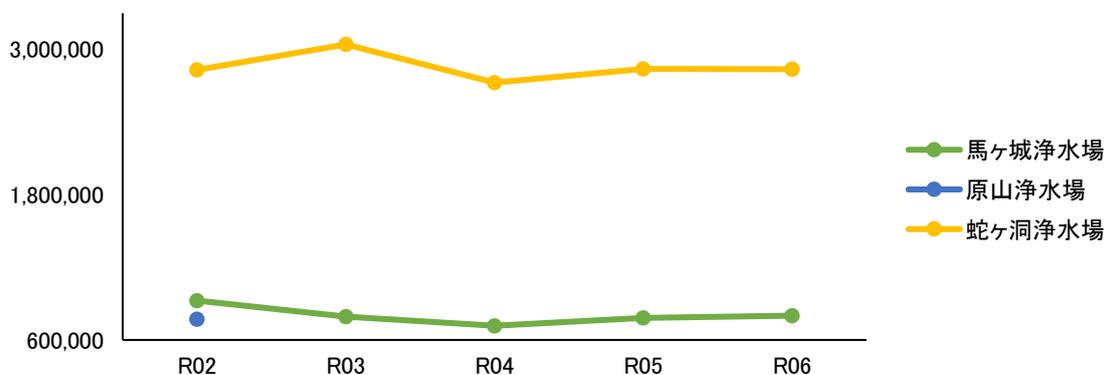
(3) 施設別年間給水量

県営水道のうち、菱野配水場は更新工事により給水量が減少したものの、穴田配水場にて減少分のバックアップを行ったことにより、全体の給水量は前年とほぼ同水準となった。

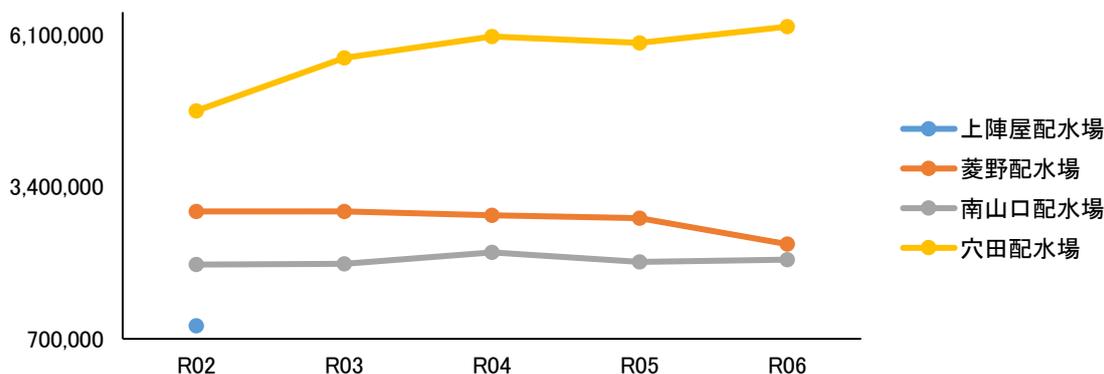
(単位:m³)

項目		R02	R03	R04	R05	R06
自己水源	馬ヶ城浄水場	924,962	792,203	717,228	781,949	801,223
	原山浄水場	771,523	0	0	0	0
	蛇ヶ洞浄水場	2,832,331	3,042,367	2,726,645	2,841,126	2,838,517
	小計	4,528,816	3,834,570	3,443,873	3,623,075	3,639,740
県営水道	上陣屋配水場	929,703	0	0	0	0
	菱野配水場	2,962,190	2,962,251	2,893,119	2,842,661	2,380,601
	南山口配水場	2,018,195	2,034,350	2,234,784	2,068,497	2,108,191
	穴田配水場	4,749,276	5,689,148	6,065,473	5,956,768	6,242,624
	小計	10,659,364	10,685,749	11,193,376	10,867,926	10,731,416
合計	15,188,180	14,520,319	14,637,249	14,491,001	14,371,156	

自己水源 施設別年間給水量



県営水道 施設別年間給水量



(4) 給水量の分析

令和6年度は「有効水量」、「有収水量」において、「1日当たり m^3 」、「1人1日当たりL」のいずれも令和5年度から増加した。

直近5年間に於いて最大の給水量であった令和2年度は、「最大給水量」、「平均給水量」、「有効水量」、「有収水量」の全項目も最大の数値であったが、新型コロナウイルス感染症対策としての緊急事態宣言などによる給水量増加が理由として考えられる。

また、施設能力については、令和2年12月の原山浄水場休止により令和3年度に減少したが、その後は横ばいで推移している。

項目		R02	R03	R04	R05	R06
1日 当り m^3	計画最大給水量	63,500	63,500	63,500	63,500	63,500
	施設能力	48,400	48,700	48,700	48,700	48,700
	最大給水量	45,934	42,842	45,361	43,601	43,504
	平均給水量	41,611	39,782	40,102	39,593	39,373
	有効水量	39,384	37,517	37,387	36,879	37,014
	有収水量	36,260	35,672	35,264	34,841	34,884
1人 1日 当り L	計画最大給水量	445	445	445	445	445
	施設能力	405	380	382	385	388
	最大給水量	357	334	356	344	347
	平均給水量	323	310	314	313	314
	有効水量	306	293	293	291	295
	有収水量	282	278	276	275	278

(5) 施設の利用状況

直近5年度とも概ね同程度の数値で推移している。

$$\text{施設利用率 (\%)} = \text{負荷率} \times \text{最大稼働率} \times 100$$

項目	R02	R03	R04	R05	R06
施設利用率 (%)	86.0	81.7	82.3	81.3	80.9
負荷率 (%)	90.6	92.9	88.4	90.8	90.5
最大稼働率 (%)	94.9	88.0	93.1	89.5	89.3

(6) 用途別給水基数

用途別給水基数のうち大部分を占める家庭用は直近5年度において増加し続けている。

(単位:基)

項目	R02	R03	R04	R05	R06
家庭用	53,334	53,670	53,604	54,064	54,169
営業用	3,794	3,811	3,818	3,805	3,783
湯屋営業用	5	4	4	4	4
臨時用	951	966	1,134	992	978
私設共用	22	23	21	20	20
合計	58,106	58,474	58,581	58,885	58,954

(7) 用途別年間有収水量

用途別年間有収水量は、湯屋営業用を除いた項目で前年対比減少した。

(単位:m³)

項目	R02	R03	R04	R05	R06
家庭用	10,942,981	10,799,818	10,580,423	10,453,955	10,444,023
営業用	2,240,030	2,164,920	2,233,508	2,247,888	2,238,479
湯屋営業用	8,584	7,800	7,328	6,750	7,411
臨時用	39,419	44,390	47,171	40,443	40,094
私設共用	3,751	3,496	3,077	2,808	2,553
合計	13,234,765	13,020,424	12,871,507	12,751,844	12,732,560

(8) 用途別年間給水収益

令和6年度は、家庭用の収益が前年度から401万円の増額となったものの、営業用の収益が減少(約97万円)し、合計は約301万円の増加となった。

(単位:円(税抜))

項目	R02	R03	R04(※1)	R05	R06(※2)
家庭用	1,602,825,504	1,576,284,781	1,537,083,469	1,516,091,515	1,520,102,695
営業用	542,367,478	523,210,176	542,720,705	546,615,817	545,642,707
湯屋営業用	693,540	629,810	593,320	546,520	600,280
臨時用	20,256,358	22,022,556	22,554,941	21,263,309	21,219,054
私設共用	470,520	421,400	377,562	373,615	338,500
合計	2,166,613,400	2,122,568,723	2,103,329,997	2,084,890,775	2,087,903,236

(※1) 令和4年度は4期分から6期分の基本料金とメーター使用料の減免を実施(金額は減免分を含む)

(※2) 令和6年度は2期分・3期分を基本料金とメーター使用料の減免を実施(金額は減免分を含む)

水道事業の現状分析

第 1 経営戦略の事後検証

■経営戦略の事後検証（令和6年度決算）

経営戦略において、毎年度の決算数値に基づき、「経営目標」の達成状況を確認することとしています。

また、経営目標の実現に向けた「モニタリング指標」の状況も併せて確認し、必要に応じて計画の見直しを行います。

「経営目標」と「モニタリング指標」を確認する際、瀬戸市水道事業単体の数値だけでなく、運営環境が類似する団体(*)との比較分析も併せて行います。

経営目標	
利益水準（円）	管路更新率（％）

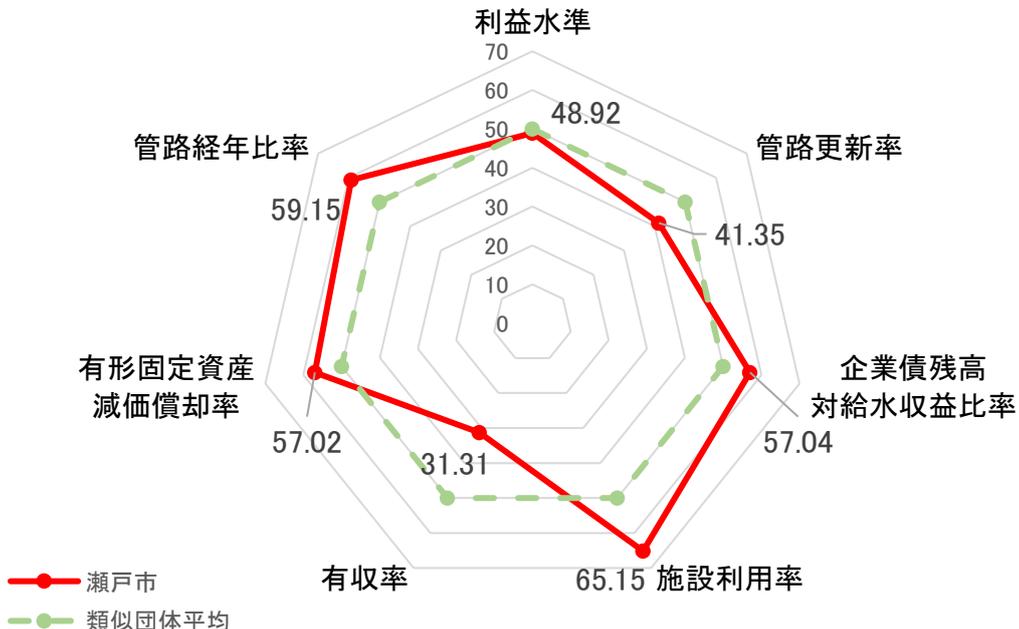
モニタリング指標	
企業債残高対給水収益比率（％）	有形固定資産減価償却率（％）
施設利用率（％）	管路経年化率（％）
有収率（％）	

(*)平成27年度地方公営企業年鑑（総務省）より、下記条件にて抽出

- ① 現在給水人口 10万人～20万人
- ② 受水割合 40%～80%
- ③ 対象都道府県 埼玉、千葉、神奈川、岐阜、愛知、三重、京都、大阪、兵庫、奈良
- ④ 供用開始 平成元年以前
- ⑤ 導送配水管延長 450m～1,400m
- ⑥ 浄水場設置数 2箇所～7箇所
- ⑦ 配水池設置数 10箇所～50箇所

【瀬戸市水道事業の現状】

「経営目標」と「モニタリング指標」全7項目をもとに運営環境が類似する団体における偏差値を算定しました。（他団体との比較は令和5年度の数値を使用）

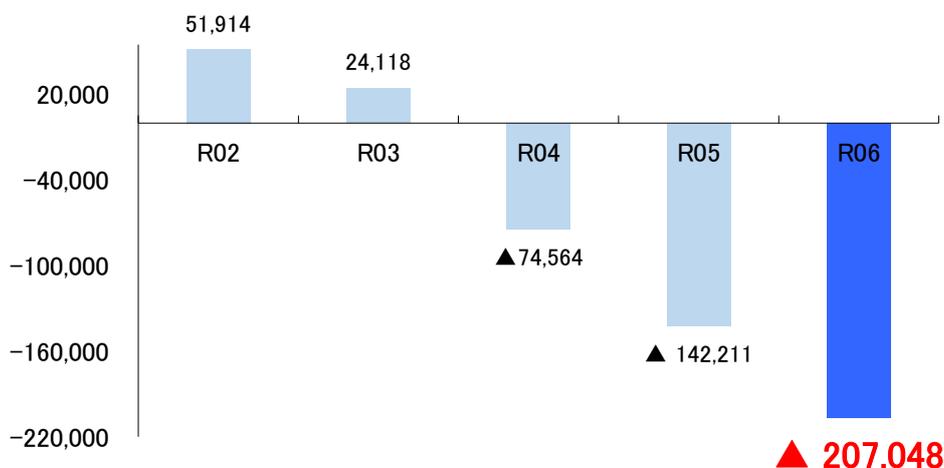


【経営目標と達成水準】

経営目標	達成水準
利益水準（円） （純利益－長期前受金戻入）	企業債（借金）に頼らず、中長期計画（概ね10年）に要する資金が調達できる利益を確保する。 【前年度決算まで】長期前受金戻入を除いた純利益を黒字とする。

前年度の給水収益（水道料金）は、物価高騰対策としての水道料金の減免を2期実施したことが要因となり、約238,134千円の減少となった。減免相当額を補填した給水収益（水道料金）で比較すると、うるう年で暦日が多かったことにより約3,012千円の増加となった。

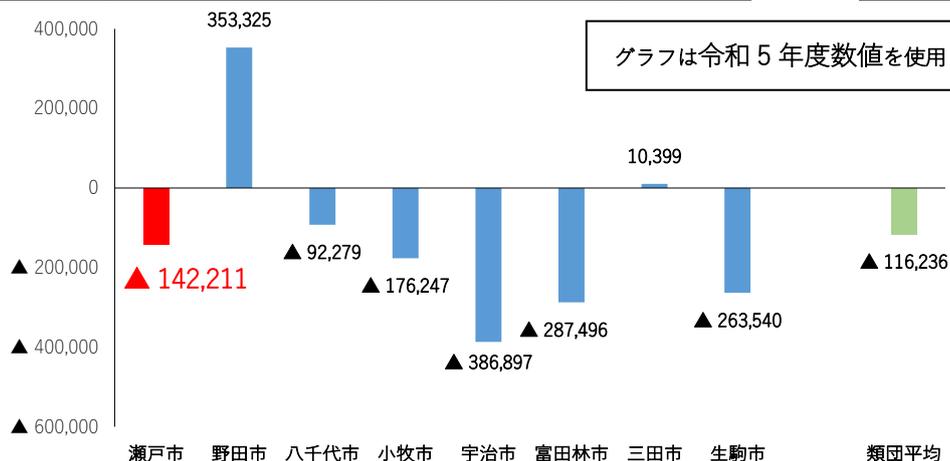
節水機器普及やコロナ禍における行動制限緩和による家庭用使用量の減少、修繕費の増加などの要因から、純利益は約159,795千円となり、長期前受金戻入約366,843千円を除いた利益水準は約207,048千円の赤字となった。



■類似団体比較

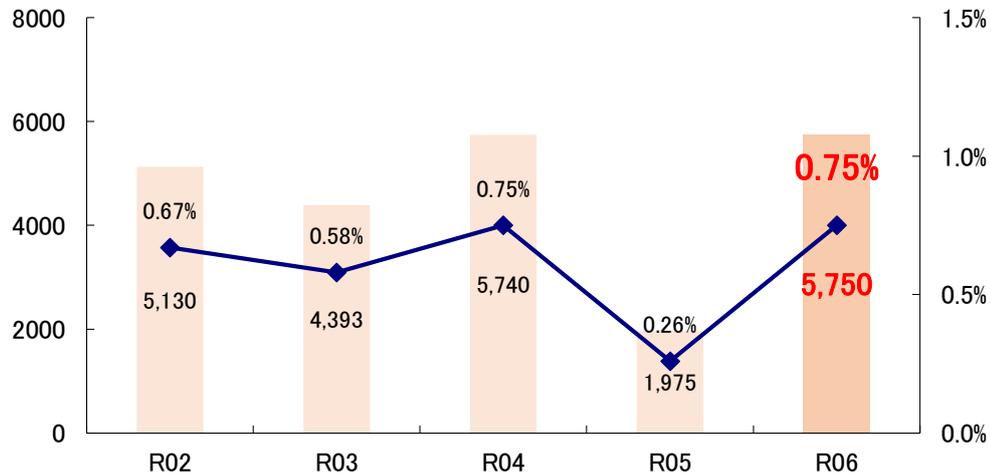
…瀬戸市における達成水準を満たすもの

団体名	R02	R03	R04	R05	R06
愛知県 瀬戸市	51,914	24,118	▲74,564	▲142,211	▲207,048
千葉県 野田市	334,273	394,015	349,341	353,325	—
千葉県 八千代市	388,062	234,906	85,079	▲92,279	—
愛知県 小牧市	54,939	82,420	▲39,356	▲176,247	—
京都府 宇治市	▲259,596	▲420,909	▲549,849	▲386,897	—
大阪府 富田林市	▲526,062	▲302,178	▲287,496	▲258,413	—
兵庫県 三田市	▲345,799	40,311	1,909	10,399	—
奈良県 生駒市	▲254,702	▲232,692	▲349,251	▲263,540	—



経営目標	達成水準
管路更新率（％） （当年度に更新した管路延長 ÷総管路延長×100）	年平均1％とする。

令和6年度は、合計延長5,750mの工事を執行し、更新率は0.75％と達成水準を下回った。経営戦略上、管路更新は毎年、約7,600mの工事を計画的に行っていくこととしており、達成に向けた取り組みを続ける。

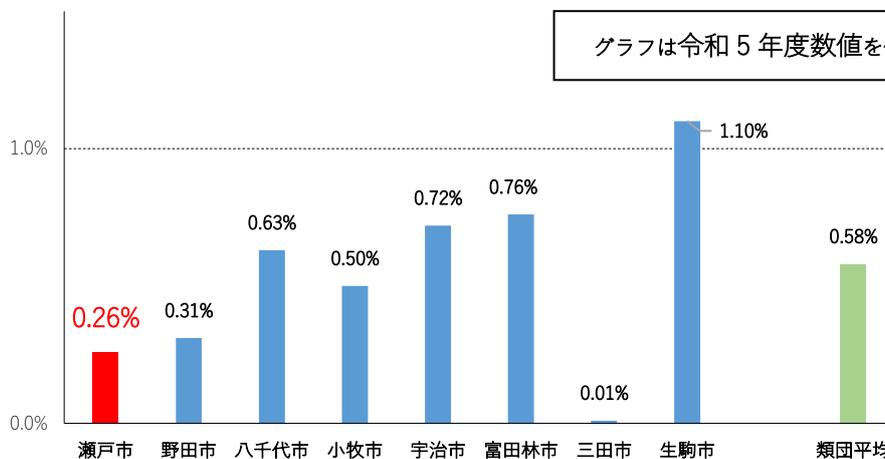


■類似団体比較



…瀬戸市における達成水準を満たすもの

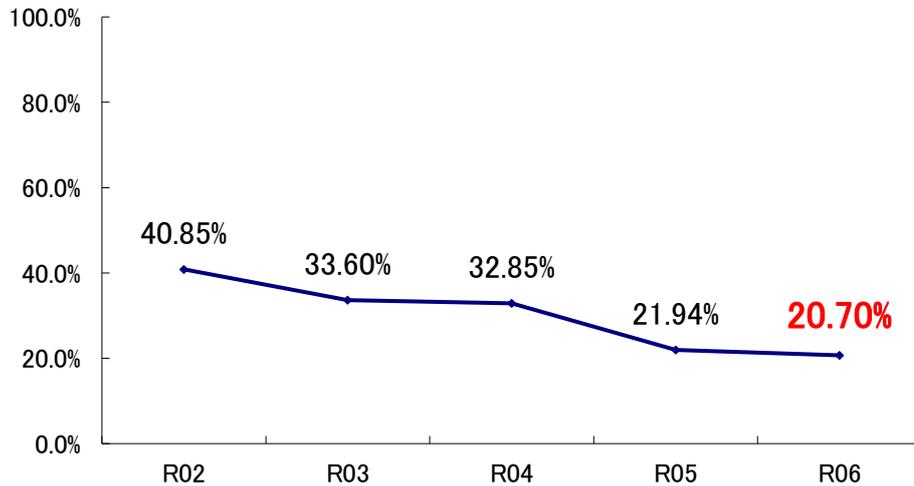
団体名		R02	R03	R04	R05	R06
愛知県	瀬戸市	0.67	0.58	0.75	0.26	0.75
千葉県	野田市	0.30	0.16	0.19	0.31	—
千葉県	八千代市	0.73	0.54	0.84	0.63	—
愛知県	小牧市	0.59	0.55	0.39	0.50	—
京都府	宇治市	1.04	1.02	0.68	0.72	—
大阪府	富田林市	1.25	1.12	1.10	0.76	—
兵庫県	三田市	0.14	0.26	0.06	0.01	—
奈良県	生駒市	1.05	1.31	0.82	1.10	—



【モニタリング指標】

モニタリング指標	観点
企業債残高対給水収益比率 (%) (企業債残高÷給水収益×100)	現状の数値を鑑み、増加傾向でかつ100%を超えた場合に、投資水準及び料金水準が適切であるかを検討。

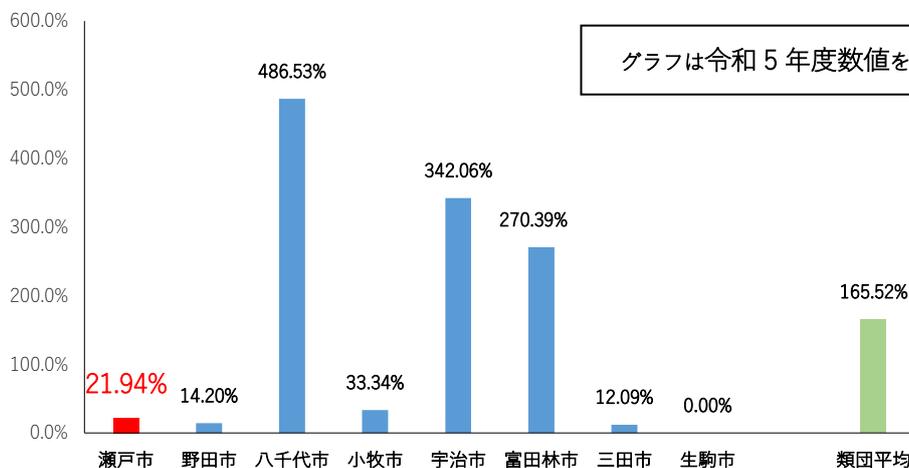
新規の借り入れをしていないことから、100%を下回る数値で推移しているが、今後も、投資規模や料金水準の適切さ、必要な更新の先送りの有無について留意した経営改善を図る。



■類似団体比較

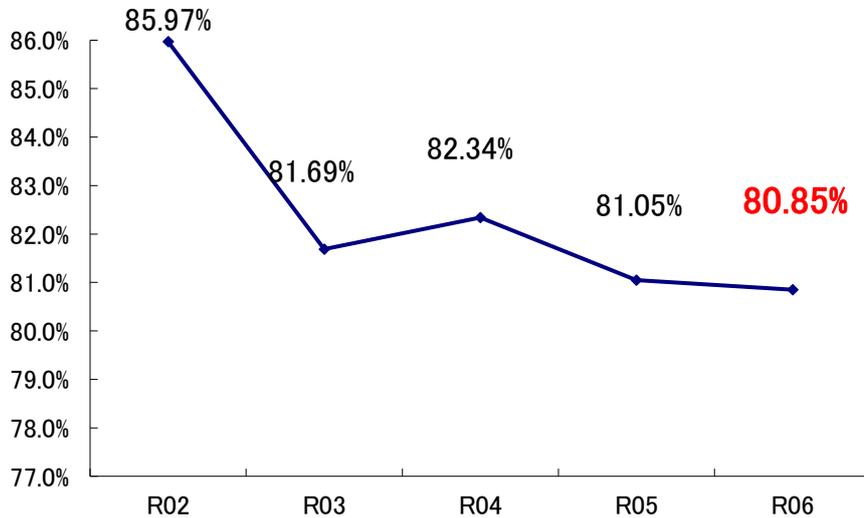
…瀬戸市における達成水準を満たすもの

団体名		R02	R03	R04	R05	R06
愛知県	瀬戸市	40.85	33.60	32.85	21.94	20.70
千葉県	野田市	46.63	34.32	24.15	14.20	—
千葉県	八千代市	410.60	416.08	558.92	486.53	—
愛知県	小牧市	65.32	48.29	49.69	33.34	—
京都府	宇治市	288.37	285.73	359.01	342.06	—
大阪府	富田林市	220.46	223.18	282.09	270.39	—
兵庫県	三田市	27.21	16.17	15.33	12.09	—
奈良県	生駒市	0.00	0.00	0.00	0.00	—



モニタリング指標	観点
施設利用率 (%) (1日平均配水量 ÷ 1日配水能力 × 100)	現状の数値を鑑み、 <u>減少傾向でかつ70%を切った場合に、施設規模及び契約受水量が適切であるかを検討。</u>

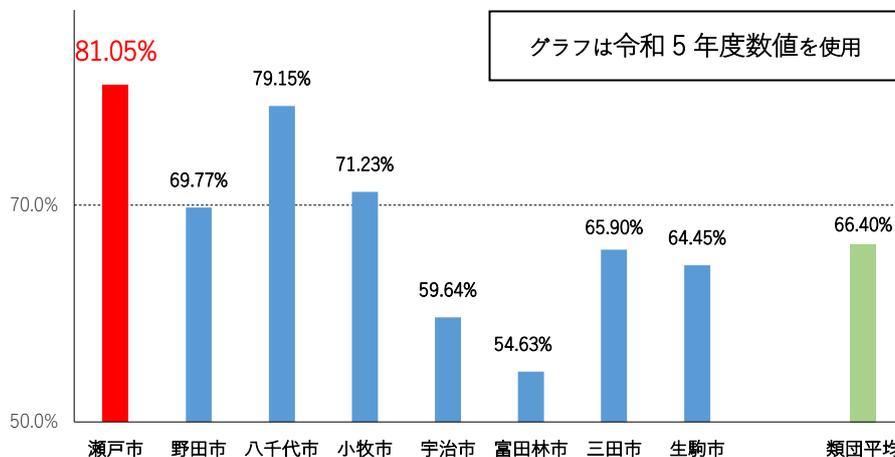
継続して70%を上回る数値で推移しており、効率的な施設の活用ができています。
 今後の検討事項として、将来の給水人口の減少等を踏まえた施設の統廃合・ダウンサイジング等が挙げられる。



■類似団体比較

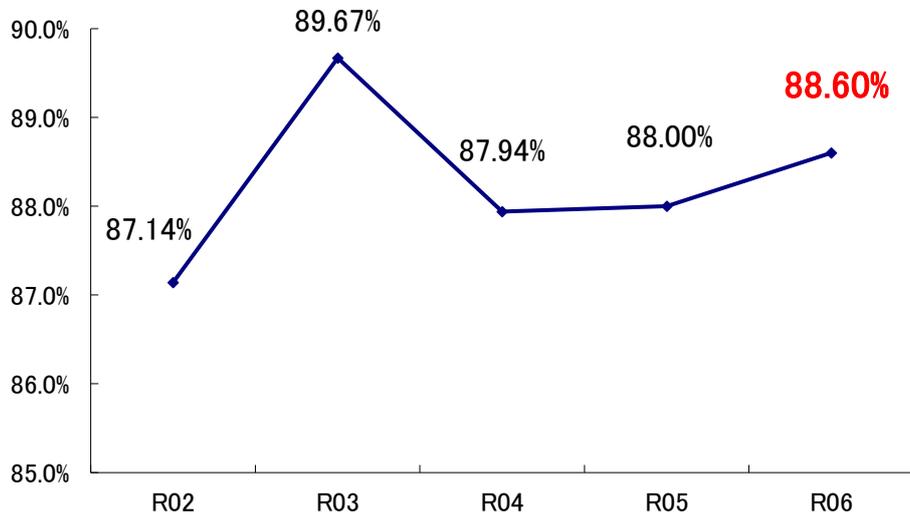
…瀬戸市における達成水準を満たすもの

団体名		R02	R03	R04	R05	R06
愛知県	瀬戸市	85.97	81.69	82.34	81.05	80.85
千葉県	野田市	69.80	69.52	69.35	69.77	—
千葉県	八千代市	80.52	79.93	78.80	79.15	—
愛知県	小牧市	74.06	72.91	72.03	71.23	—
京都府	宇治市	62.99	62.49	61.27	59.64	—
大阪府	富田林市	59.67	58.71	56.15	54.63	—
兵庫県	三田市	69.11	67.58	66.58	65.90	—
奈良県	生駒市	65.33	63.95	65.09	64.45	—



モニタリング指標	観点
有収率 (%) (年間総有収水量 ÷ 年間総配水量 × 100)	減少傾向が続いている場合は、漏水等原因の調査を行う必要がある。

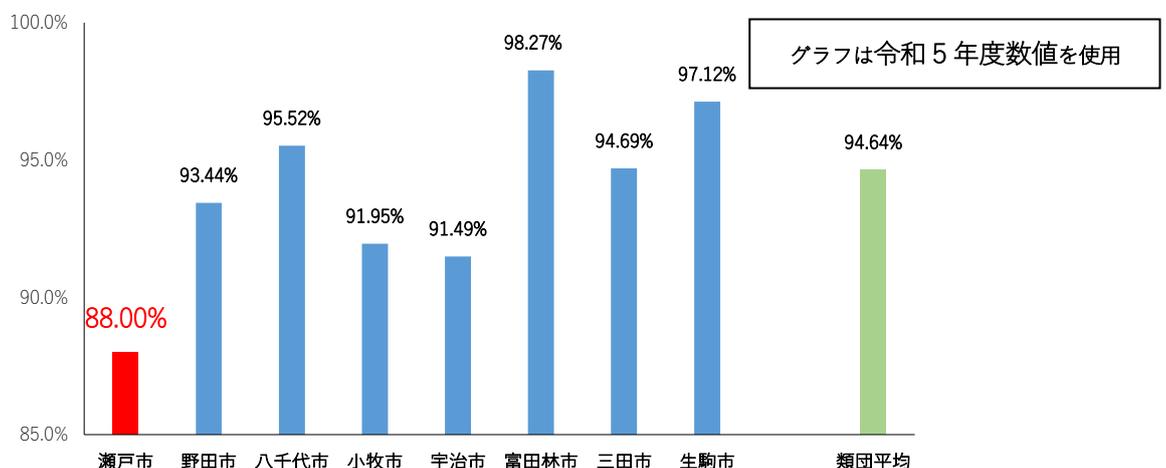
令和6年度は88.6%と、昨年度から0.6ポイント増加した。
 令和5年度に実施した「AI衛星画像を使用した漏水分析調査」により、漏水発見効率が向上したことなどが寄与したものと推察される。



■類似団体比較

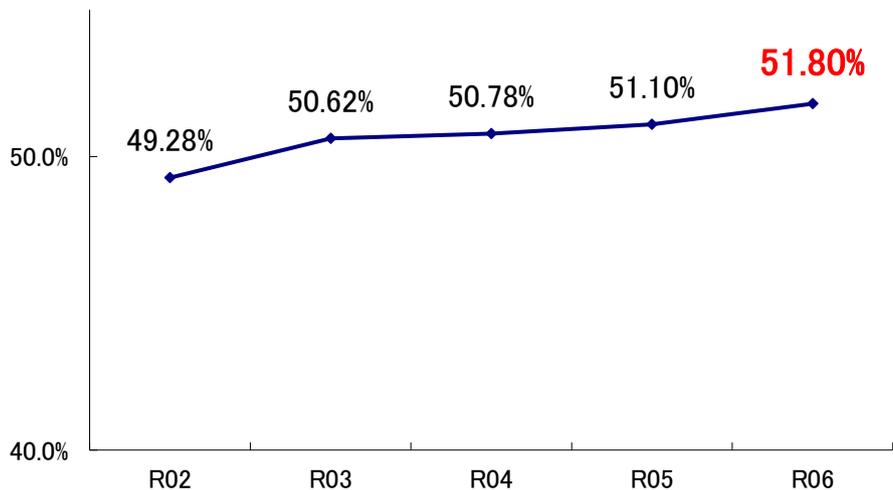
…瀬戸市における達成水準を満たすもの

団体名	R02	R03	R04	R05	R06
愛知県 瀬戸市	87.14	89.67	87.94	88.00	88.60
千葉県 野田市	95.83	96.02	95.03	93.44	—
千葉県 八千代市	95.77	96.38	96.91	95.52	—
愛知県 小牧市	92.91	93.01	92.62	91.95	—
京都府 宇治市	90.01	90.84	90.78	91.49	—
大阪府 富田林市	96.26	95.64	97.66	98.27	—
兵庫県 三田市	92.16	92.64	95.64	94.69	—
奈良県 生駒市	97.76	98.55	98.20	97.12	—



モニタリング指標	観点
有形固定資産減価償却率（％） （有形固定資産減価償却累計額 ÷有形固定資産のうち償却対象資 産の帳簿原価×100）	管路を中心に増加傾向が続くことが予想される が、過度に増加する場合は施設・管路更新が十分 行えていない可能性がある。現状の数値を鑑み <u>増加傾向かつ50%を超えた場合は原因を特定 し、対応を計画する。</u>

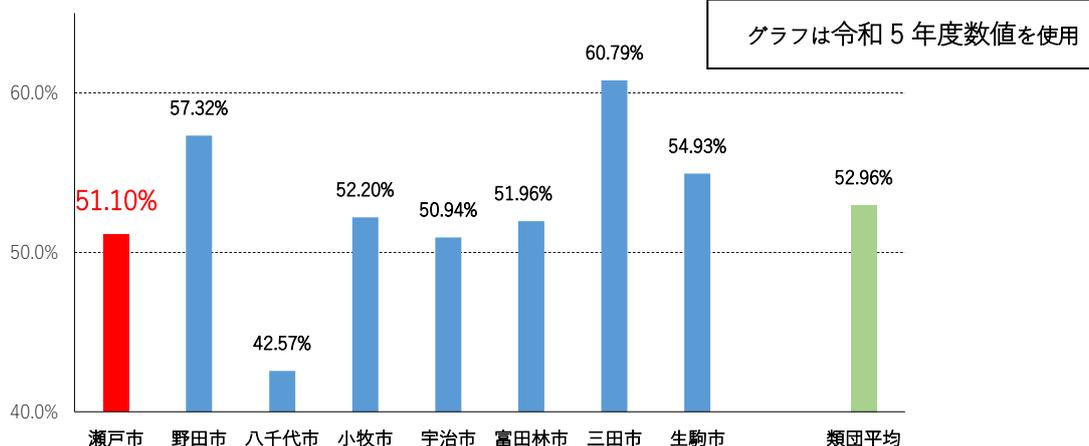
令和2年度まで施設・管路の計画的な更新により50%を下回る数値を維持してきたが、令和3年度以降50%を超えた数値が継続している。毎年度の更新頻度以上の資産の老朽化が進んでいる現状に対応するため、将来の施設更新等を含めた検討を行う。



■類似団体比較

…瀬戸市における達成水準を満たすもの

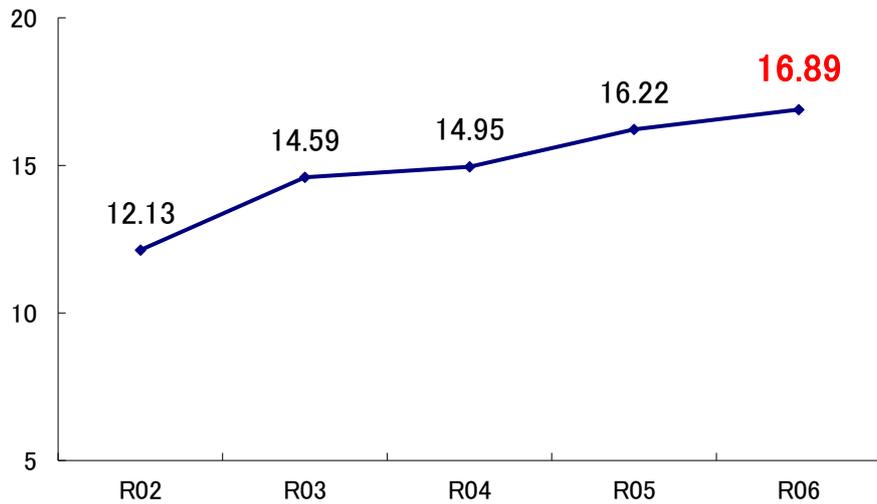
団体名		R02	R03	R04	R05	R06
愛知県	瀬戸市	49.28	50.62	50.78	51.10	51.80
千葉県	野田市	55.08	55.85	56.98	57.32	—
千葉県	八千代市	43.45	44.72	44.50	42.57	—
愛知県	小牧市	53.25	54.08	53.52	52.20	—
京都府	宇治市	52.08	50.68	50.58	50.94	—
大阪府	富田林市	51.35	50.99	51.88	51.96	—
兵庫県	三田市	56.26	57.81	59.38	60.79	—
奈良県	生駒市	55.36	55.82	54.71	54.93	—



モニタリング指標	観点
管路経年化率（％） （法定耐用年数を経過した管路延長 ÷総管路延長×100）	管路更新率の最低目標値を1％としているため 増加傾向が続くことが予想される。現状の実績 を鑑み、 <u>15％程度を超えた時点で管路更新率 の目標値の調整を検討する。</u>

令和6年度は16.89％と、昨年度から0.67ポイント上昇した。

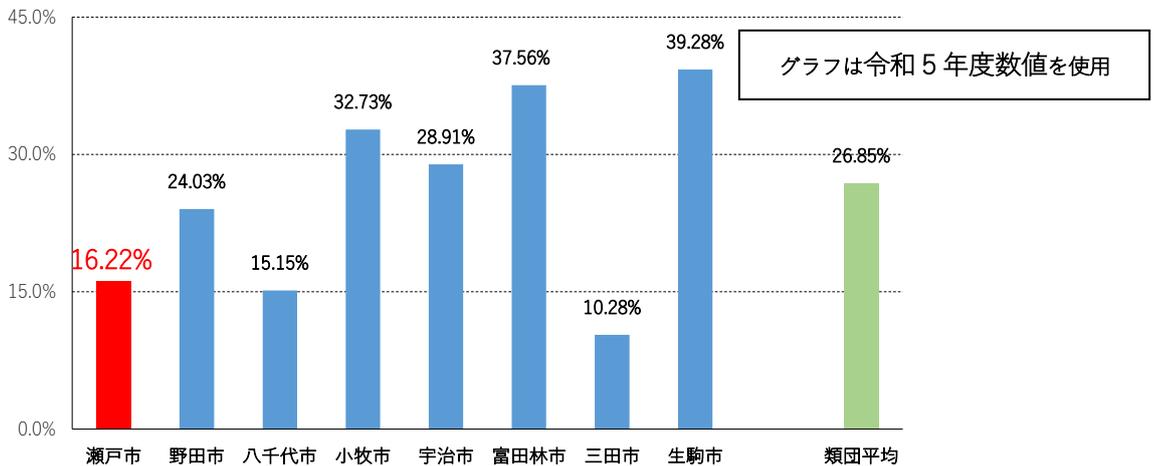
経営目標に掲げている管路更新率が達成水準に満たない実績であったものの、観点に記した15％を超えた数値であるため、更新等の財源や実施体制の確保、経営に与える影響を含めた分析を行う。



■類似団体比較

…瀬戸市における達成水準を満たすもの

団体名	R02	R03	R04	R05	R06
愛知県 瀬戸市	12.13	14.59	14.95	16.22	16.89
千葉県 野田市	21.40	22.33	23.00	24.03	—
千葉県 八千代市	11.27	12.11	13.84	15.15	—
愛知県 小牧市	27.94	30.61	31.36	32.73	—
京都府 宇治市	25.77	27.18	27.86	28.91	—
大阪府 富田林市	31.22	35.29	35.40	37.56	—
兵庫県 三田市	3.43	4.24	6.89	10.28	—
奈良県 生駒市	33.39	36.31	38.08	39.28	—



第 2 水道料金調査

■水道料金調査（令和7年4月1日現在）

水道料金は、水道法第14条に基づき条例の規定（議会の議決）を経て、国土交通大臣に届け出ることによって定められます。

瀬戸市水道事業の水道料金の現状を、類似団体及び県内団体と比較し、分析します。

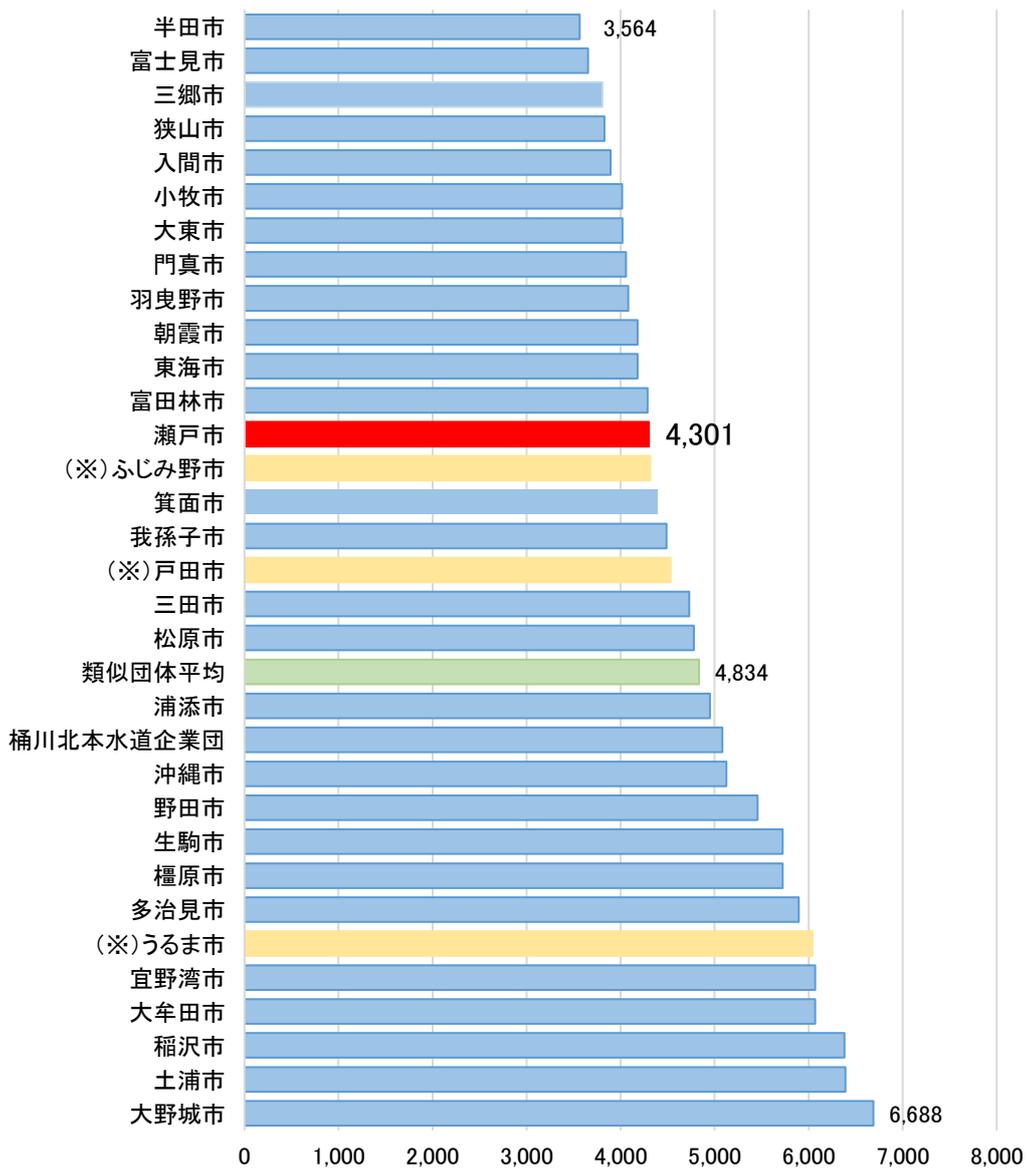
比較条件設定	
対象期間	1期（2か月）あたり
水道使用量	32m ³ （令和5年度における家庭用平均使用量）
用途・口径	家庭用・20mm
メーター使用料	含む

① 1期（2か月）あたり家庭用水道料金

（「令和5年度水道事業・下水道事業経営指標」（総務省）類型別団体（※））

1期（2か月）あたり32m³（口径20mm）使用した場合の水道料金を比較すると、類似団体32団体のうち13番目となっています。

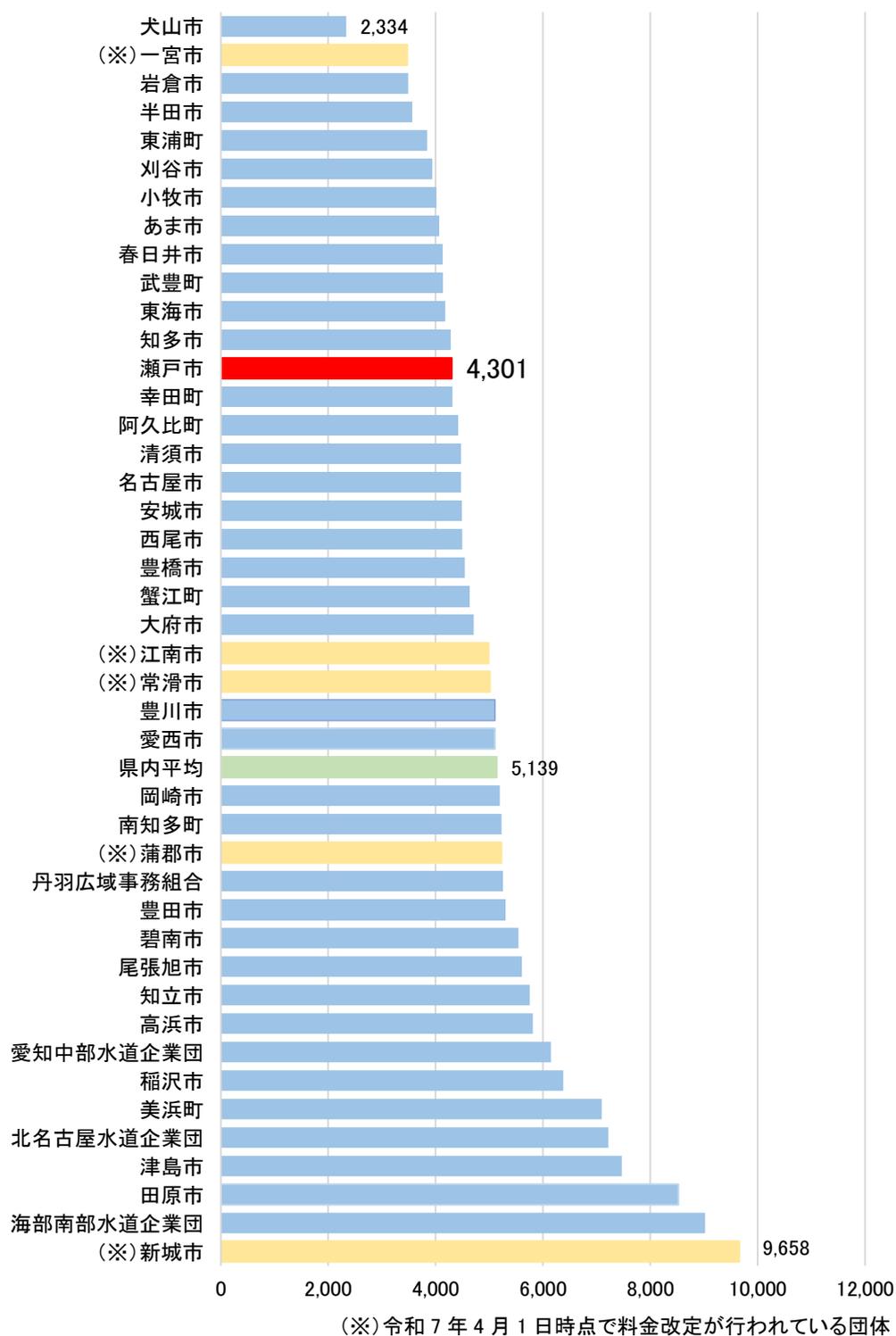
- （※）①給水人口区分 10万人～15万人
 ②水源別区分 受水を主とするもの
 ③有収水量密度別区分 全国平均以上のもの



（※）令和7年4月1日時点で料金改定が行われている団体

② 1期（2か月）あたり家庭用水道料金（県内団体比較）

1期（2か月）あたり32m³（口径20mm）使用した場合の水道料金を比較すると県内43団体のうち13番目となっています。



③ まとめ

類似団体、県内団体とも団体数全体の中位であり、団体平均額と比較しても約85%前後であることから、平均的な料金設定であるといえます。

比較区分	順位	対平均金額
類似団体	32 団体中 13 番目	89.0%
県内団体	43 団体中 13 番目	83.7%

投資・財政計画について

投資・財政計画（収支計画）

単位：千円、税抜

		料定改定率														
		実績予算														
年度		平成30年 2018年	令和元年 2019年	令和2年 2020年	令和3年 2021年	令和4年 2022年	令和5年 2023年	令和6年 2024年	令和7年 2025年	令和8年 2026年	令和9年 2027年	令和10年 2028年	令和11年 2029年	令和12年 2030年	令和13年 2031年	令和14年 2032年
収入	1 営業収益	2,246,372	2,218,873	2,505,031	2,266,904	1,809,825	2,155,385	1,922,202	2,141,375	2,142,569	2,136,189	2,129,830	2,123,491	2,117,171	2,110,871	2,104,591
	(1) 給水収益	2,167,437	2,125,774	2,166,613	2,122,569	1,745,265	2,084,891	1,846,757	2,053,619	2,064,671	2,058,291	2,051,932	2,045,593	2,039,273	2,032,973	2,026,693
	(2) 受託工事収益	2,327	3,210	1,159	2,592	727	1,448	2,562	1,000	1,670	1,670	1,670	1,670	1,670	1,670	1,670
	(3) その他の営業収益	76,608	89,889	337,258	141,743	63,833	69,046	72,883	86,756	76,228	76,228	76,228	76,228	76,228	76,228	76,228
	2 営業外収益	350,742	372,520	375,407	375,866	777,731	386,270	646,510	361,657	364,741	363,361	362,632	361,536	362,872	360,602	357,384
	(1) 受取利息	926	871	795	631	628	504	2,653	3,417	4,328	3,082	2,616	1,557	1,557	2,337	2,337
	(2) 長期前受金戻入	347,388	360,930	370,534	370,393	372,230	378,780	366,843	350,512	352,366	352,233	351,970	351,933	353,269	350,219	347,001
	(3) その他	2,427	10,720	4,078	4,842	404,873	6,986	277,014	7,728	8,046	8,046	8,046	8,046	8,046	8,046	8,046
	3 特別利益	0	0	0	0	0	6,612	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(1) 固定資産売却益	0	0	0	0	0	498	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 過年度損益修正益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(3) その他特別利益	0	0	0	0	0	6,114	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
収益合計(A)	2,597,114	2,591,393	2,880,438	2,642,770	2,587,555	2,548,267	2,568,712	2,503,032	2,507,310	2,499,550	2,492,462	2,485,027	2,480,043	2,471,473	2,461,975	
支出	1 営業費用	2,145,012	2,172,443	2,427,906	2,218,384	2,231,324	2,296,271	2,370,276	2,465,175	2,524,175	2,547,746	2,582,598	2,658,735	2,680,152	2,728,504	2,761,392
	(1) 職員給与等	233,891	236,657	221,240	173,509	173,318	173,706	192,247	196,909	195,938	197,898	199,877	201,875	203,894	205,933	207,992
	(2) 委託料	180,636	201,936	209,332	228,231	227,561	254,930	262,305	312,812	283,599	290,689	297,957	305,406	313,041	320,867	328,888
	(3) 修繕費	87,139	77,624	81,375	90,643	111,985	135,323	164,343	152,795	154,591	158,456	162,417	166,478	170,640	174,906	179,278
	(4) 量水器取替補修費	20,343	33,455	18,125	14,303	16,274	14,620	21,107	23,091	21,009	21,009	21,009	21,009	21,009	21,009	21,009
	(5) 動力費	44,689	44,590	38,389	26,523	39,662	31,160	34,635	41,455	43,688	44,039	44,394	44,752	45,114	45,479	45,848
	(6) 薬品費	8,714	6,870	9,366	8,153	10,706	11,654	11,542	17,326	13,845	14,191	14,546	14,910	15,282	15,664	16,056
	(7) 受水費	710,086	699,432	733,908	725,670	734,756	724,142	732,577	751,639	774,017	771,258	753,184	750,486	747,835	745,217	727,243
	(8) 会費負担金	21,038	22,948	23,878	22,310	23,422	24,964	38,267	29,802	31,321	31,634	31,950	32,270	32,593	32,919	33,248
	(9) 減価償却費 (a)	777,186	787,898	811,030	824,611	830,709	851,326	859,539	867,798	894,785	936,765	947,007	991,901	1,049,268	1,057,129	1,090,798
(10) 資産減耗費 (b)	21,396	23,027	149,421	27,507	32,126	40,769	14,348	25,200	68,090	38,521	67,049	86,446	38,279	66,187	67,842	
(11) その他	30,250	28,086	131,841	76,922	30,802	33,677	39,366	46,348	43,291	43,286	43,209	43,204	43,199	43,194	43,189	
2 営業外費用	43,044	35,783	30,084	22,353	58,565	13,087	38,641	9,646	7,472	6,266	5,238	4,356	3,620	2,973	2,416	
(1) 支払利息	40,975	33,531	27,232	21,168	15,684	11,639	8,795	7,146	5,761	4,555	3,527	2,645	1,909	1,262	705	
(2) 雑支出	2,069	2,252	2,851	1,184	42,882	1,448	29,846	2,500	1,711	1,711	1,711	1,711	1,711	1,711	1,711	
3 特別損失	0	0	0	7,522	0	2,338	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(1) 固定資産売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(2) 減損損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(3) 過年度損益修正損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(4) その他特別損失	0	0	0	0	0	2,338	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
費用合計(B)	2,188,056	2,208,226	2,457,990	2,248,259	2,289,889	2,311,696	2,408,917	2,474,821	2,531,647	2,554,012	2,587,836	2,663,092	2,683,773	2,731,477	2,763,808	
* (9)および(10)は非現金支出																
純利益 (C) = (A) - (B) (△は損失)		409,058	383,167	422,448	394,511	297,666	236,571	159,795	28,211	△ 24,338	△ 54,462	△ 95,374	△ 178,065	△ 203,729	△ 260,004	△ 301,832
純利益 (長期前受金戻入を除く) (△は損失)		61,670	22,237	51,914	24,118	△ 74,564	△ 142,209	△ 207,048	△ 322,301	△ 376,704	△ 406,694	△ 447,344	△ 529,998	△ 556,999	△ 610,223	△ 648,834
収入	1 企業債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2 加入分担金	132,796	130,644	82,266	106,596	96,161	86,579	81,578	85,572	83,731	82,893	82,064	81,244	80,431	79,627	78,831
	3 工事負担金	539,599	178,207	229,778	37,844	70,744	57,665	56,199	149,150	92,150	145,350	132,105	135,408	138,793	142,263	145,820
	4 その他	8,284	10,736	4,917	11,473	11,473	5,775	10,951	19,910	20,408	20,918	21,441	21,977	22,526	23,089	23,667
	小計(D)	680,679	319,587	316,961	155,913	178,378	150,019	148,728	254,632	196,288	249,161	235,611	238,629	241,751	244,980	248,317
	1 建設改良費	1,356,860	987,422	1,045,963	673,816	1,437,511	650,630	968,166	1,245,027	1,965,624	1,229,007	1,932,396	2,412,331	1,213,928	1,946,530	1,992,667
	(1) 職員給与等	40,409	40,121	52,207	54,345	56,226	50,565	55,345	67,150	67,822	68,500	69,185	69,877	70,575	71,281	71,994
	(2) 委託料	70,717	90,912	91,270	63,259	58,410	120,317	109,128	118,584	144,400	165,300	136,510	118,397	154,357	170,645	173,641
	(3) 工事請負費	1,187,014	824,485	764,966	548,470	1,316,008	477,655	799,234	1,043,368	1,745,910	987,715	1,719,209	2,216,564	981,504	1,697,112	1,739,540
	(3)-1 工事 - 管路							308,213	762,791	808,364	937,175	931,285	934,209	957,564	981,504	871,184
(3)-2 工事 - 施設							169,441	36,443	235,004	808,735	56,430	785,000	1,259,000	0	825,928	846,576
(4) その他	29,360	16,841	135,312	5,675	4,433	2,093	4,459	15,925	7,492	7,492	7,492	7,492	7,492	7,492	7,492	
2 企業債償還金	207,826	179,107	176,990	172,055	139,768	115,845	75,124	68,366	62,936	55,401	48,557	40,224	35,805	30,053	23,495	
小計(E)	1,564,686	1,166,529	1,222,953	845,871	1,577,279	766,475	1,043,290	1,313,393	2,028,559	1,284,408	1,980,953	2,452,555	1,249,733	1,976,584	2,016,162	
資本的収支不足額 (F) = (D) - (E) (△は不足)		△ 884,007	△ 846,942	△ 905,992	△ 689,958	△ 1,398,901	△ 616,456	△ 894,562	△ 1,058,761	△ 1,832,271	△ 1,035,247	△ 1,745,342	△ 2,213,926	△ 1,007,983	△ 1,731,604	△ 1,767,845
期首資金残高		3,436,542	3,903,665	3,838,008	3,965,608	4,123,031	4,080,284	3,500,480	3,259,400	2,771,336	1,525,236	1,058,581	△ 120,049	△ 1,785,626	△ 2,263,061	△ 3,481,572
期中資金増減額 (△は減少)		467,123	△ 65,657	127,599	157,424	△ 42,747	△ 579,804	△ 241,080	△ 488,064	△ 1,246,100	△ 466,656	△ 1,178,630	△ 1,665,577	△ 477,435	△ 1,218,511	△ 1,258,038
期末資金残高		3,903,665	3,838,008	3,965,607	4,123,032	4,080,284	3,500,480	3,259,400	2,771,336	1,525,236	1,058,581	△ 120,049	△ 1,785,626	△ 2,263,061	△ 3,481,572	△ 4,739,610
(うち、内部留保)		(2,137,366)	(2,237,570)	(2,417,999)	(2,650,865)	(2,278,587)	(2,981,565)	(2,740,902)	(2,252,838)	(1,006,738)	(540,082)	(△ 638,548)	(△ 2,304,125)	(△ 2,781,560)	(△ 4,000,071)	(△ 5,258,109)
企業債残高		1,241,238	1,062,131	885,140	713,085	573,318	457,473	382,349	313,983	251,048	195,647	147,090	106,866	71,061	41,007	17,513
収支均衡基準 = (B) - [(a) + (b)] (収益的支出から非現金支出を除いた額)		○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×
		(1,389,474)	(1,397,301)	(1,497,539)	(1,396,141)	(1,427,054)	(1,419,601)	(1,535,030)	(1,581,823)	(1,568,772)	(1,578,726)	(1,573,779)	(1,584,745)	(1,596,226)	(1,608,160)	(1,605,168)

【料金改定シミュレーション】投資・財政計画（収支計画）

単位：千円、税抜

料金改定率																42.57%
年度		平成30年 2018年	令和元年 2019年	令和2年 2020年	令和3年 2021年	令和4年 2022年	令和5年 2023年	令和6年 2024年	令和7年 2025年	令和8年 2026年	令和9年 2027年	令和10年 2028年	令和11年 2029年	令和12年 2030年	令和13年 2031年	令和14年 2032年
収入	1 営業収益	2,246,372	2,218,873	2,505,031	2,266,904	1,809,825	2,155,385	1,922,202	2,141,375	3,021,499	3,012,403	3,003,337	2,994,300	2,985,290	2,976,308	2,967,354
	(1) 給水収益	2,167,437	2,125,774	2,166,613	2,122,569	1,745,265	2,084,891	1,846,757	2,053,619	2,943,601	2,934,505	2,925,439	2,916,402	2,907,392	2,898,410	2,889,456
	(2) 受託工事収益	2,327	3,210	1,159	2,592	727	1,448	2,562	1,000	1,670	1,670	1,670	1,670	1,670	1,670	1,670
	(3) その他の営業収益	76,608	89,889	337,258	141,743	63,833	69,046	72,883	86,756	76,228	76,228	76,228	76,228	76,228	76,228	76,228
	2 営業外収益	350,742	372,520	375,407	375,866	777,731	386,270	646,510	361,657	364,741	364,239	364,386	364,045	364,589	361,234	357,911
	(1) 受取利息	926	871	795	631	628	504	2,653	3,417	4,328	3,960	4,370	4,066	3,273	2,969	2,863
	(2) 長期前受金戻入	347,388	360,930	370,534	370,393	372,230	378,780	366,843	350,512	352,366	352,233	351,970	351,933	353,269	350,219	347,001
	(3) その他	2,427	10,720	4,078	4,842	404,873	6,986	277,014	7,728	8,046	8,046	8,046	8,046	8,046	8,046	8,046
	3 特別利益	0	0	0	0	0	6,612	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(1) 固定資産売却益	0	0	0	0	0	498	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 過年度損益修正益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(3) その他特別利益	0	0	0	0	0	6,114	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
収益合計(A)	2,597,114	2,591,393	2,880,438	2,642,770	2,587,555	2,548,267	2,568,712	2,503,032	3,386,240	3,376,643	3,367,724	3,358,345	3,349,878	3,337,542	3,325,265	
支出	1 営業費用	2,145,012	2,172,443	2,427,906	2,218,384	2,231,324	2,296,271	2,370,276	2,465,175	2,524,861	2,548,429	2,583,279	2,659,415	2,680,829	2,729,179	2,762,065
	(1) 職員給与等	233,891	236,657	221,240	173,509	173,318	173,706	192,247	196,909	195,938	197,898	199,877	201,875	203,894	205,933	207,992
	(2) 委託料	180,636	201,936	209,332	228,231	227,561	254,930	262,305	312,812	283,599	290,689	297,957	305,406	313,041	320,867	328,888
	(3) 修繕費	87,139	77,624	81,375	90,643	111,985	135,323	164,343	152,795	154,591	158,456	162,417	166,478	170,640	174,906	179,278
	(4) 量水器取替補修費	20,343	33,455	18,125	14,303	16,274	14,620	21,107	23,091	21,009	21,009	21,009	21,009	21,009	21,009	21,009
	(5) 動力費	44,689	44,590	38,389	26,523	39,662	31,160	34,635	41,455	43,688	44,039	44,394	44,752	45,114	45,479	45,848
	(6) 薬品費	8,714	6,870	9,366	8,153	10,706	11,654	11,542	17,326	13,845	14,191	14,546	14,910	15,282	15,664	16,056
	(7) 受水費	710,086	699,432	733,908	725,670	734,756	724,142	732,577	751,639	774,017	771,258	753,184	750,486	747,835	745,217	727,243
	(8) 会費負担金	21,038	22,948	23,878	22,310	23,422	24,964	38,267	29,802	31,321	31,634	31,950	32,270	32,593	32,919	33,248
	(9) 減価償却費(a)	777,186	787,898	811,030	824,611	830,709	851,326	859,539	867,798	894,785	936,765	947,007	991,901	1,049,268	1,057,129	1,090,798
(10) 資産減耗費(b)	21,396	23,027	149,421	27,507	32,126	40,769	14,348	25,200	68,090	38,521	67,049	86,446	38,279	66,187	67,842	
(11) その他	30,250	28,086	131,841	76,922	30,802	33,677	39,366	46,348	43,977	43,970	43,890	43,883	43,876	43,869	43,862	
2 営業外費用	43,044	35,783	30,084	22,353	58,565	13,087	38,641	9,646	7,472	6,266	5,238	4,356	3,620	2,973	2,416	
(1) 支払利息	40,975	33,531	27,232	21,168	15,684	11,639	8,795	7,146	5,761	4,555	3,527	2,645	1,909	1,262	705	
(2) 雑支出	2,069	2,252	2,851	1,184	42,882	1,448	29,846	2,500	1,711	1,711	1,711	1,711	1,711	1,711	1,711	
3 特別損失	0	0	0	7,522	0	2,338	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(1) 固定資産売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(2) 減損損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(3) 過年度損益修正損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(4) その他特別損失	0	0	0	0	0	2,338	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
費用合計(B)	2,188,056	2,208,226	2,457,990	2,248,259	2,289,889	2,311,696	2,408,917	2,474,821	2,532,333	2,554,695	2,588,517	2,663,771	2,684,450	2,732,152	2,764,481	
* (9)および(10)は非現金支出																
純利益(C)=(A)-(B)(△は損失)		409,058	383,167	422,448	394,511	297,666	236,571	159,795	28,211	853,907	821,948	779,207	694,574	665,428	605,390	560,784
純利益(長期前受金戻入を除く)(△は損失)		61,670	22,237	51,914	24,118	△74,564	△142,209	△207,048	△322,301	501,541	469,715	427,237	342,641	312,159	255,171	213,783
資本的収支(税込)	1 企業債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2 加入分担金	132,796	130,644	82,266	106,596	96,161	86,579	81,578	85,572	83,731	82,893	82,064	81,244	80,431	79,627	
	3 工事負担金	539,599	178,207	229,778	37,844	70,744	57,665	56,199	149,150	92,150	145,350	132,105	135,408	138,793	142,263	
	4 その他	8,284	10,736	4,917	11,473	11,473	5,775	10,951	19,910	20,408	20,918	21,441	21,977	22,526	23,089	
	小計(D)	680,679	319,587	316,961	155,913	178,378	150,019	148,728	254,632	196,288	249,161	235,611	238,629	241,751	244,980	
	1 建設改良費	1,356,860	987,422	1,045,963	673,816	1,437,511	650,630	968,166	1,245,027	1,965,624	1,229,007	1,932,396	2,412,331	1,213,928	1,946,530	
	(1) 職員給与等	40,409	40,121	52,207	54,345	56,226	50,565	55,345	67,150	67,822	68,500	69,185	69,877	70,575	71,281	
	(2) 委託料	70,717	90,912	91,270	63,259	58,410	120,317	109,128	118,584	144,400	165,300	136,510	118,397	154,357	170,645	
	(3) 工事請負費	1,187,014	824,485	764,966	548,470	1,316,008	477,655	799,234	1,043,368	1,745,910	987,715	1,719,209	2,216,564	981,504	1,697,112	
	(4) その他	29,360	16,841	135,312	5,675	4,433	2,093	4,459	15,925	7,492	7,492	7,492	7,492	7,492	7,492	
2 企業債償還金	207,826	179,107	176,990	172,055	139,768	115,845	75,124	68,366	62,936	55,401	48,557	40,224	35,805	30,053		
小計(E)	1,564,686	1,166,529	1,222,953	845,871	1,577,279	766,475	1,043,290	1,313,393	2,028,559	1,284,408	1,980,953	2,452,555	1,249,733	1,976,584		
資本的収支不足額(F)=(D)-(E)(△は不足)	△884,007	△846,942	△905,992	△689,958	△1,398,901	△616,456	△894,562	△1,058,761	△1,832,271	△1,035,247	△1,745,342	△2,213,926	△1,007,983	△1,731,604		
期首資金残高	3,436,542	3,903,665	3,838,008	3,965,608	4,123,031	4,080,284	3,500,480	3,259,400	2,771,336	2,403,481	2,813,235	2,509,186	1,716,247	2,107,970		
期中資金増減額(△は減少)	467,123	△65,657	127,599	157,424	△42,747	△579,804	△241,080	△488,064	△367,855	409,754	△304,049	△792,938	391,723	△353,117		
期末資金残高	3,903,665	3,838,008	3,965,607	4,123,032	4,080,284	3,500,480	3,259,400	2,771,336	2,403,481	2,813,235	2,509,186	1,716,247	2,107,970	1,754,854		
(うち、内部留保)	(2,137,366)	(2,237,570)	(2,417,999)	(2,650,865)	(2,278,587)	(2,981,565)	(2,740,902)	(2,252,838)	(1,884,983)	(2,294,737)	(1,990,688)	(1,197,750)	(1,589,473)	(1,236,356)		
企業債残高	1,241,238	1,062,131	885,140	713,085	573,318	457,473	382,349	313,983	251,048	195,647	147,090	106,866	71,061	41,007		
収支均衡基準 = (B) - [(a) + (b)]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	
(収益的支出から非現金支出を除いた額)	(1,389,474)	(1,397,301)	(1,497,539)	(1,396,141)	(1,427,054)	(1,419,601)	(1,535,030)	(1,581,823)	(1,569,458)	(1,579,410)	(1,574,461)	(1,585,424)	(1,596,903)	(1,608,835)		

総括原価の算定方法

算定期間を令和8年から令和12年の5年間として、総括原価を算定するもの

(千円)

	科目	算定根拠	5か年合計	
営業費用	職員給与費等	R7は予算、R8以降はR5～R7の平均額に人件費上昇分として前年+1%とする 別途人員増加分として、下記を追加（カッコ内は想定計上する人件費） R8に技師1名(6,441)	999,482	
	委託料	R7は予算、 R8以降はR5～R7の平均額に物価上昇分として、R14までは前年+2.5% R15以降は前年+1%とする（経営戦略改定時より修正）	1,490,692	
	修繕費	R7は予算、R8以降はR5～R7の平均額に物価上昇分として R14までは前年+2.5% R15以降は前年+1%とする	812,581	
	量水器取替補修費	R7は予算、R8以降はH29～R7の平均額	105,045	
	動力費	R6は実績に基づく推測値、R7は予算、R8以降は別途動力費算定表に基づく	221,987	
	薬品費	R7は予算、R8以降はR5～R7の平均額に物価上昇分として、R14までは前年+2.5% R15以降は前年+1%とする	72,774	
	受水費	R6は実績に基づく推測値、R7は予算、R8以降は別途受水費算定表に基づく	3,796,780	
	会費負担金	R7は予算 R8以降はR5～R7の平均額に人件費上昇分として前年+1%とする	159,768	
	減価償却費	既存施設の償却予定額+ 4条費用分を新設として償却期間に基づいて算出 償却期間は管路40年、施設20年、その他5年とする	4,819,725	
	資産減耗費	R7は予算 R8以降は当該年度の工事請負費×直近の平均除却率3.9% (H26～R5までの資産減耗費/工事請負費の平均（R2は上陣屋移転事業でイレギュラーなため除く）)	296,031	
	その他		224,744	
	費用合計			12,999,607
		受託工事収益	R7は予算、R8以降はR5～R7の平均額	8,350
		その他の営業収益	R7は予算、R8以降はR5～R7の平均額	381,140
	受取利息	期首資金残高*0.1% +保有する債券等に基づいて算出 (経営戦略改定時より修正)	13,140	
	営業外雑収入	R7は予算、R8以降はR5～R7の平均額	40,230	
控除額合計			442,860	
控除後営業費用			12,556,747	
資本費用	支払利息	既存の企業債残高については、企業債償還表を参照 令和5年度以降の起債は想定しない	18,398	
	資産維持費	別途検討	0	
資本費合計			18,398	
総括原価（資産維持費を除く） = 営業費用 + 資本費用			12,575,145	